

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	神戸市栄養相談ダイヤルについて
調査期間	2023年6月8日（木曜）～6月21日（水曜）
設問数	全3問（分岐設問除く）
対象モニター数	6,924名
回答モニター数	4,225名（61.0%）

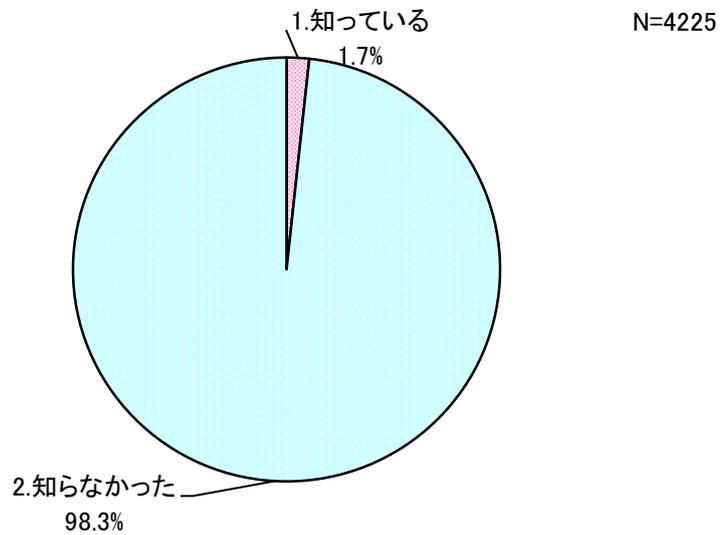
【調査結果概要】

- ・神戸市では、令和3年11月より「神戸市栄養相談ダイヤル」（受付時間：月・水・金曜日の9時30分～15時30分、対象者：神戸市にお住まいの方なら誰でも）を設置し、市民の方からの栄養・食事に関する相談を受け付けています。より利用しやすい栄養相談の方法を検討するためにご意見をお聞きしました。
- ・栄養相談ダイヤルの認知度は、回答者全体の1.7%であり、ほとんど知られていないことが分かりました。
- ・一方、栄養相談ダイヤルを今後利用したいと「思う」と回答された方は31.5%でした。相談したい内容は、「高齢期の食事（フレイル予防など）」56.6%が最も多く、次いで「高校生～中年期の食事（ダイエット、生活習慣病予防など）」30.2%、「食物アレルギー」25.1%となりました。
- ・また、栄養相談ダイヤルを今後利用したいと「思わない」と回答された方にその理由を尋ねたところ、「自分で調べる・他に教えてもらえるところがあるから」32.3%、「電話以外の方法がいいから」14.3%、「利用できる曜日・時間ではないから」4.7%と、計51.3%の方が栄養・食事に対して、知りたい内容をお持ちであるということが分かりました。
- ・「電話以外の方法がいいから」と回答された方に、どんな方法なら相談するか尋ねたところ、「Eメール」69.0%が最も多く、その他LINEやチャットを希望する声も多くありました。また、対面相談を希望する声もありました。
- ・その他、栄養相談ダイヤルについて、「何について聞けるのかわからない」、「いきなり電話相談するのはハードルが高い」といったご意見もありました。

【総評】

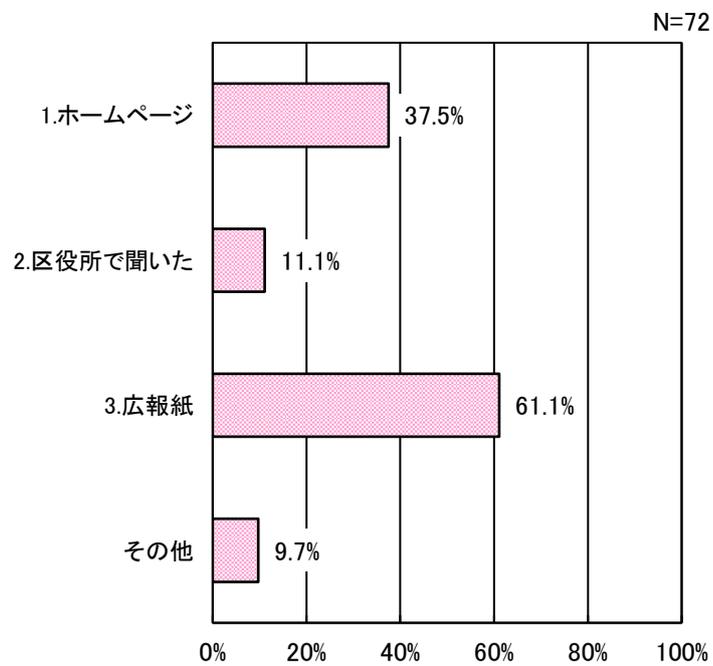
- ・栄養相談に対して、一定のニーズはあるものの、現状の広報では、必要な方に相談事業そのものが知られていないことが分かりました。また、興味を持っていてもどんな風に聞いたらよいかわからないといった、相談に対するハードルが高いことも分かりました。いただいたご意見を活かし、相談事業の周知に努めるとともに、より身近で、利用しやすいダイヤルとなるよう改善を進めてまいります。また、食事について困りごとのある市民の方の不安解消に寄与するために、今後も、努めてまいります。

問1 神戸市栄養相談ダイヤルを知っていますか。



<栄養相談ダイヤルを知っている方>

問1-1 どこで知りましたか。(該当するものすべて)

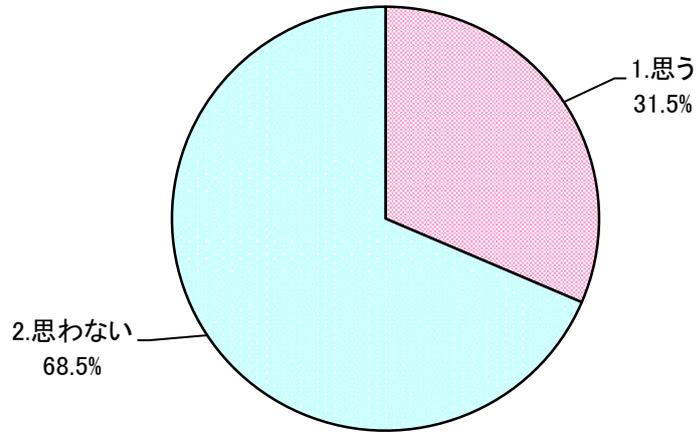


その他

- ・人に聞いた
- ・出産時にもらえる資料等

問2 上記の栄養相談ダイヤルを、今後利用してみたいと思いますか。

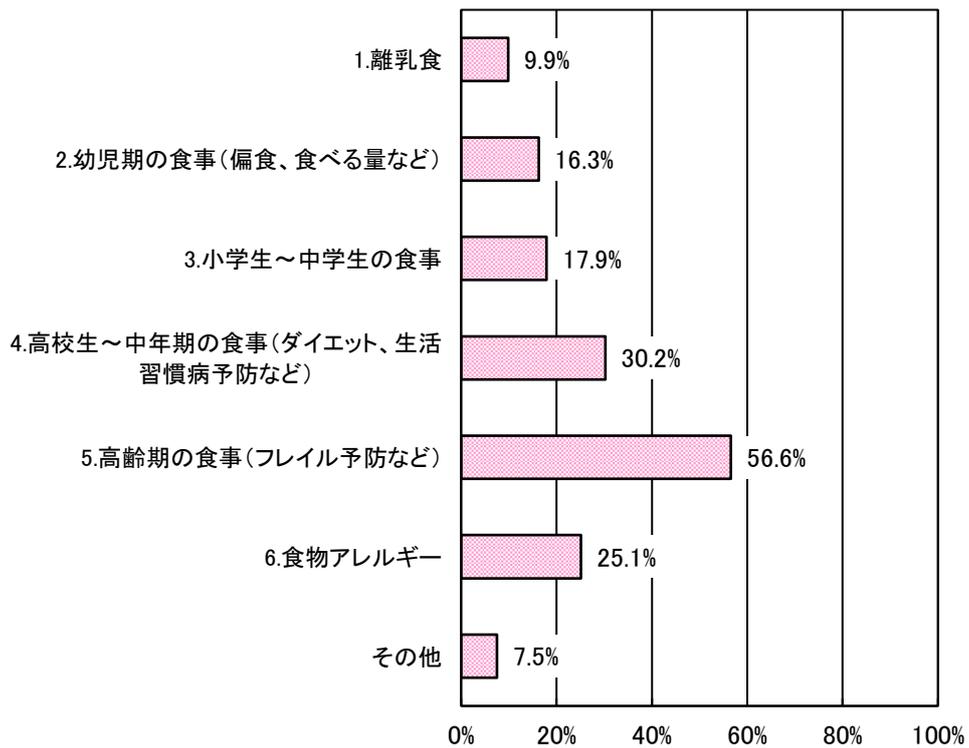
N=4225



<今後利用したいと思う方>

問2-1 どのような内容を相談したいですか。(該当するものすべて)

N=1329

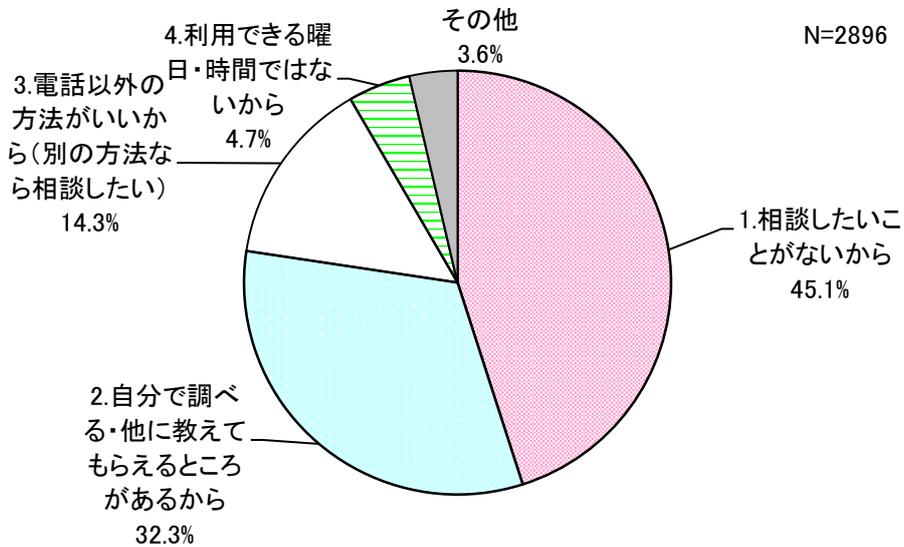


その他

- ・スポーツ栄養
- ・病気療養中の食事
- ・ダイエット中の食事管理
- ・筋力の維持、増進
- ・健康食品やサプリメントの利用

<今後利用しようと思わない方>

問2-2 その理由のうち、最も大きい理由を教えてください

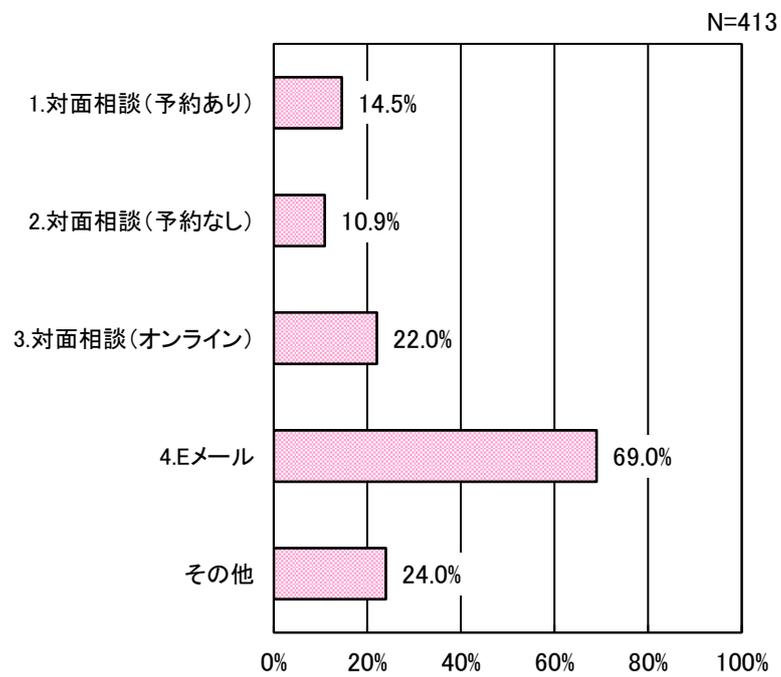


その他

- ・一般向けの内容で、自分が聞きたいことに対応してもらえないと思えないから
- ・子どもが小さい頃に相談したかった
- ・実際どのようなことを相談できて、どんな回答が得られるのかイメージが湧かないから
- ・想定内の答えしか返ってこないと思うから
- ・気軽に相談するものではなさそうだから
- ・電話してまで相談しようと思わないから
- ・どんな人が対応してくれるのかわからないから
- ・ネットの情報の方が信頼できるから
- ・行政の相談は古い情報に基づいていると思うから
- ・行政のダイヤルが役に立った経験がないから

<問2-2で「電話以外の方法がいいから」と回答された方>

問2-2-1 どんな方法なら相談しますか。(該当するものすべて)

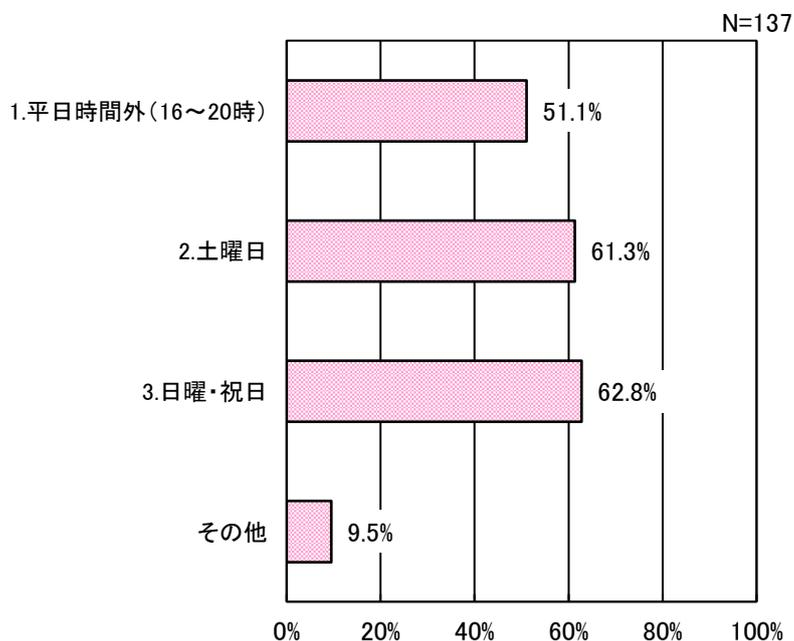


その他

- ・チャット
- ・LINE

<問2-2で「利用できる曜日・時間ではないから」と回答された方>

問2-2-2 いつであれば利用しますか。

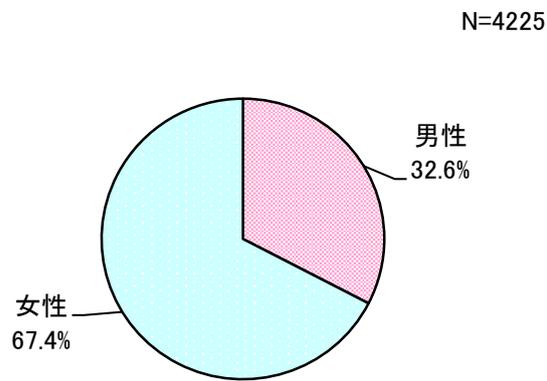


問3 神戸市栄養・相談ダイヤルについて、ご意見、ご感想があればご記入ください。

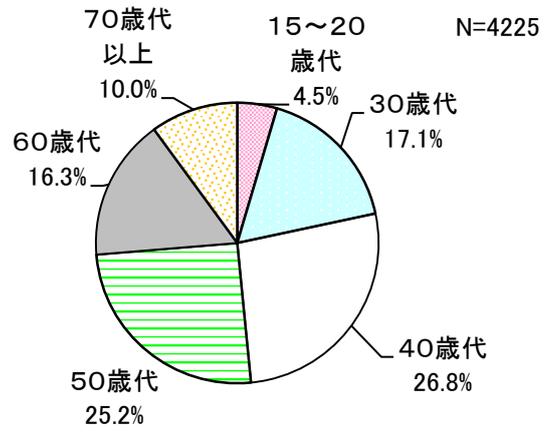
- ・せっかくするならもっと周知してほしいし、メールやチャットなど相談のハードルが低い方法もあればなお良いと思います。
- ・何について聞けるのか、どういった人を対象にしてるのか分かりにくい。
- ・大抵の人はインターネット上で情報を集めることが多いと思うので、わざわざ電話したいとなるのか疑問です。イベントなどで対面で直接相談できる機会があっほうが嬉しいんじゃないでしょうか…?
- ・栄養についての基本的な知識を得るためのウェブページがあれば利用してみたい。いきなり電話相談するのはハードルが高い。
- ・ネットでも相談できると嬉しい。こんな相談もできますよーみたいな事例も教えてもらえたらもっと身近になるかも。
- ・電話をして相談するような人は、食に関して興味があり自分でも色々と知識があり、きっと栄養バランスの良い食事をしているでしょうから相談する必要のない人だと思います。むしろ電話をして相談しない人の方が、食に興味が無くなにも考えていないかと思うので、心配です。
- ・もっと子供が小さな時に離乳食の相談とかしたかった。

全 1,119 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

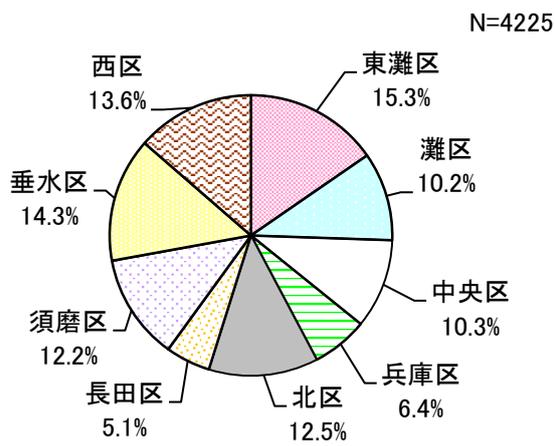
【性別】



【年代】



【区】



【職業】

